VERSION JAPONAISE ET COURT THÈME

I. VERSION

(Pendant la pause du déjeuner, le jeune narrateur a dérobé deux pastilles de peinture à l'un de ses camarades, Jim. Les enfants reviennent en classe après la récréation.)

僕達は若い女の先生に連れられて教場に入り銘々の席に座りました。僕はジムがどんな顔をしているか見たくってたまらなかったけれども、どうしてもそっちの方をふり向くことができませんでした。でも僕のしたことを誰れも気のついた様子がないので、気味が悪いような安心したような心持ちでいました。僕の大好きな若い女の先生の仰しゃることなんかは耳にはいりははいっても、なんのことだかちっともわかりませんでした。先生も時々不思議そうに僕の方を見ているようでした。

僕は然し先生の眼を見るのがその日に限ってなんだかいやでした。そんな風で一時間がたちました。なんだかみんな耳こすりでもしているようだと思いながら一時間がたちました。

教場を出る鐘が鳴ったので僕はほっと安心して溜息をつきました。けれども先生が行ってしまうと、僕は僕の級で一番大きな、そしてよく出来る生徒に、

「ちょっとこっちお出で」

と肱の所を掴まれていました。僕の胸は、宿題をなまけたのに先生に名を指された時のように、思わずどきんと震えはじめました。けれども僕は出来るだけ知らない振りをしていなければならないと思って、わざと平気な顔をしたつもりで、仕方なしに運動場の隅に連れて行かれました。

「君はジムの絵具を持っているだろう。ここに出し給え」

そういってその生徒は僕の前に大きく拡げた手をつき出しました。そういわれると僕はかえって心が落ち着いて、

「そんなもの、僕持ってやしない」

Tournez la page S.V.P.

と、ついでたらめをいってしまいました。そうすると三四人の友達と一緒に僕の側に来ていたジムが、

「僕は昼休の前にちゃんと絵具箱を調べておいたんだよ。一つも失くなってはいなかったんだよ。そして昼休が済んだら二つ失くなっていたんだよ。そして休みの時間に教場にいたのは君だけじゃないか」

と少し言葉を震わしながら言いかえしました。

僕はもう駄目だと思うと急に頭の中に血が流れこんで来て顔が真赤になったようでした。すると誰れだったかそこに立っていた一人がいきなり僕のポケットに手をさし込もうとしました。僕は一生懸命にそうはさせまいとしましたけれども、多勢に無勢で迚も叶いません。僕のポケットの中からは、見る見るマーブル球（今のビー球のことです）や鉛のメンコなどと一緒に、二つの絵具のかたまりが掴み出されてしまいました。「それ見ろ」といわんばかりの顔をして、子供達は憎らしそうに僕の顔を睨みつけました。僕の体はひとりでにぶるぶる震えて、眼の前が真暗になるようでした。［…］

もう僕は駄目だ。そんな思うと、弱虫だった僕は淋しく悲しくなって来て、しくしくと泣き出してしまいました。

有島武郎「ひと房の葡萄」、1920

II. THÈME

La première fois qu'Aurélien vit Bérénice, il la trouva franchement laide. Elle lui déplut, enfin. Il n'aima pas comment elle était habillée. Une étoffe qu'il n'aurait pas choisie. Il avait des idées sur les étoffes. Une étoffe qu'il avait vue sur plusieurs femmes. Cela lui fit mal augurer de celle-ci qui portait un nom de princesse d'Orient sans avoir l'air de se considérer dans l'obligation d'avoir du goût. Ses cheveux étaient ternes ce jour-là, mal tenus. Les cheveux coupés, ça demande des soins constants. Aurélien n'aurait pas pu dire si elle était blonde ou brune. Il l'avait mal regardée. Il lui en demeurait une impression vague, générale, d'ennui et d'irritation.

Louis Aragon, *Aurélien*, (1944).